

内環状線

にしはら

西原工区進捗状況

事業着手
令和3年度

令和8年9月末現在
事業進捗率5%



【 工事前：起点側(北側から南側を望む) 】



【 工事前：終点側(南側から北側を望む) 】



現在は用地補償のお願いをしています。

内環状線（西原工区）

郡山市富久山町福原地内

内環状線は、国道4号との交差点を起点とし、昭和2丁目の東部幹線との交差点を環状に結ぶ、全体延長14.5km、代表幅員25m、4車線の都市計画道路です。

これまで郡山市が内環状線の整備を進めておりましたが、国道288号バイパスから、現道の国道288号までの約900mの区間を県が施工します。

事業の必要性和効果

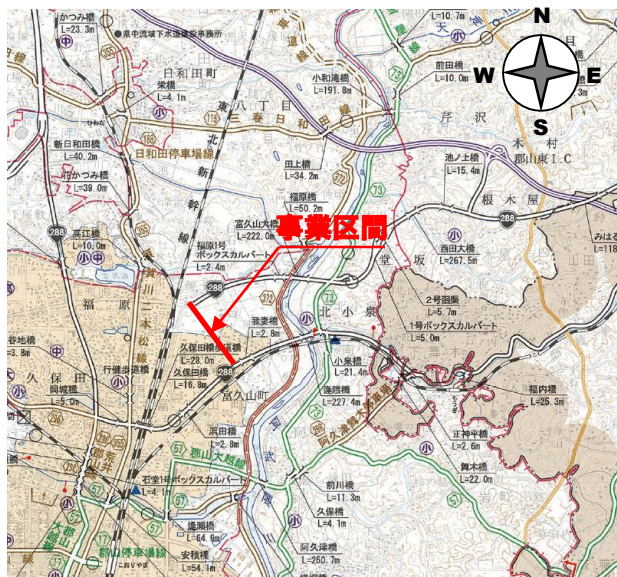
本事業により、環状ネットワークの形成による市街地の慢性的な渋滞緩和、救急や物流の円滑な通行確保等が図られます。

事業概要

延長L=約900m 幅員W=27.0m

- ・令和3年度 事業着手
- ・令和4年度 測量設計、都市計画変更、住民説明会
- ・令和5年度 用地交渉開始
- ・令和8年度 住民説明会

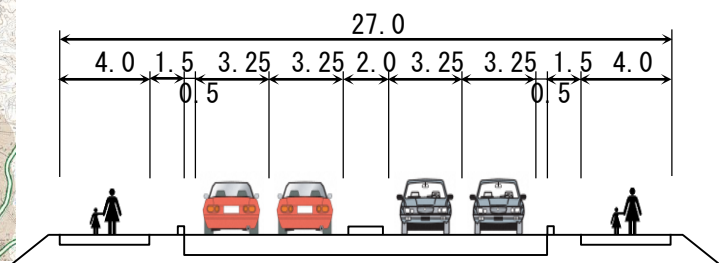
【位置図】



令和8年度の事業内容

- ・用地補償
- ・用地調査

【標準横断面図】



【工事前：中央付近（北側から南側を望む）】



【工事前：終点付近（南側から北側を望む）】

